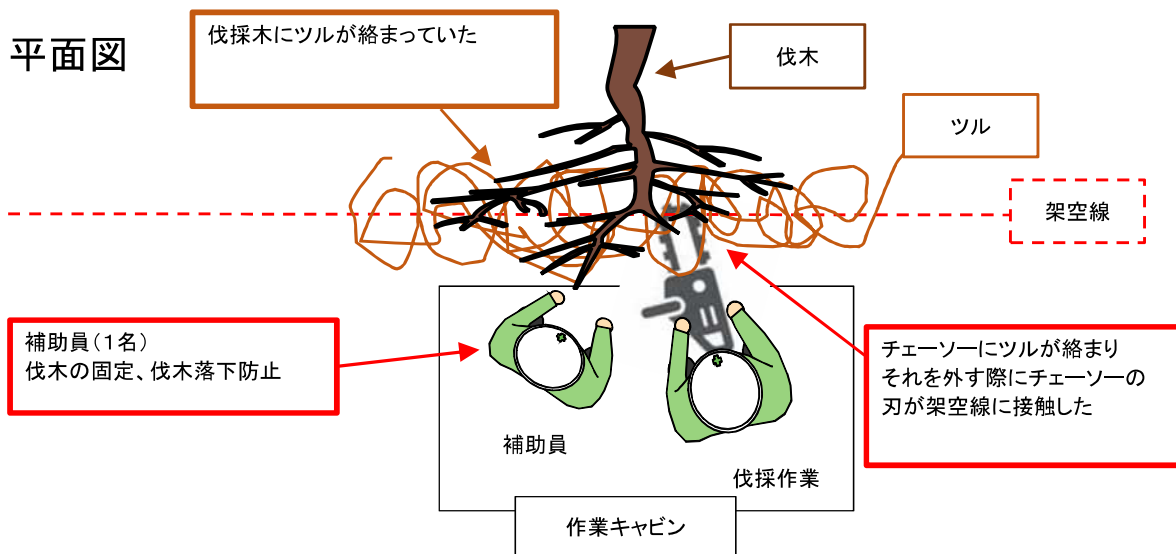


事故周知・再発防止〔令和5年度発生事例〕

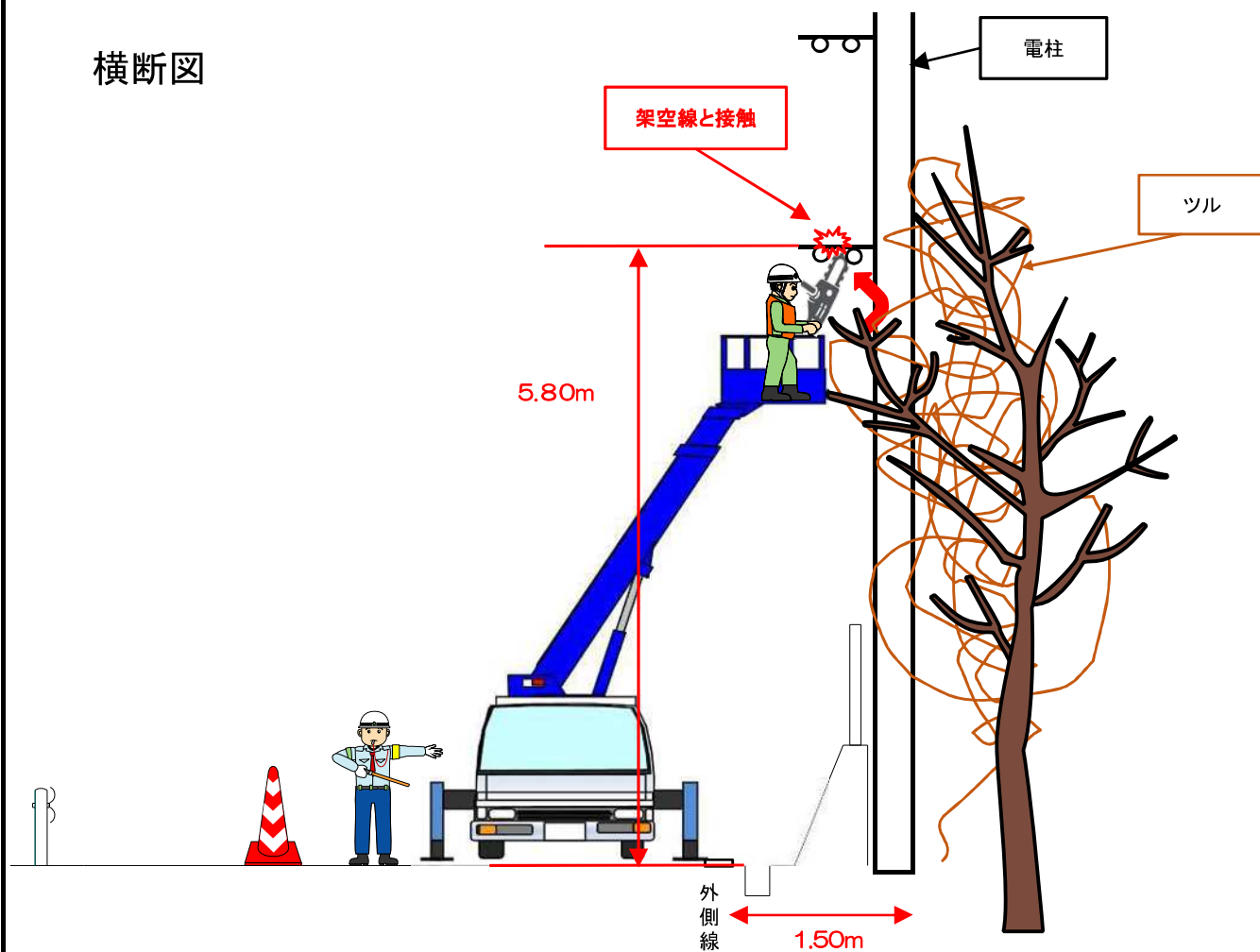
災害の種類	物損事故	工事区分		伐採工事
事故内容	チェーンソーの接触による架空線一条の損傷	被災者	性別・年齢	
被災状況	架空線(光回線)の一条損傷		職業	
<p>【災害の概要】</p> <p>□現場の状況： ●●●●線の道路支障木の伐採作業 (元請：●●●●1名、下請け：●●●●6名、交通誘導員3名(計10名))</p> <p>□事故の概要：令和6年1月19日(金曜日) 作業員は高所作業者のバケットに乗り、小型のチェーンソーによる伐採作業を行っていた。伐採予定の木にはツルが絡まっていた。ツルが絡まっている状態で伐採をしたため、チェーンソーにツルが絡まり、チェーンソーから除去しようと、引き戻した反動で架空線にチェーンソーの刃が接触し架空線(光回線)を一条損傷した。</p> <p>□安全対策の有無：有 ・朝礼を行い、全作業員で作業内容を確認のうえ作業を開始した。 ・チェーンソー作業を行う作業員は、安全衛生教育を受講していた。 ・防護服等は着用していた。</p>				
<p>【再発防止策】</p> <p>□問題点：【作業前の準備】 ①架空線近傍の支障木にも関わらず、発注者と協議及び安全対策を行わずに伐採を行った。 【作業中の状況】 ②伐採木にツルが巻き付いている状態で伐採を行った。</p> <p>【その他】 ③ハザードマップに①・②についてのリスクを考えず、記載していなかった。</p> <p>□防止対策：【作業前の準備】 ①作業前に発注者と支障木の伐採範囲の事前確認を行う(平面、横断など)。なお、架空線の近傍を伐採する場合は、架空線管理者と協議を行い安全対策を行う。</p> <p>【作業中の状況】 ②伐採木にツルが巻き付いている場合は、チェーンソーに絡まない様にハサミなどの道具でツルを切断した上で、チェーンソーで伐採する。</p> <p>【その他】 ③ハザードマップを修正し、リスクについて再認識する。</p> <p>以上の防止対策の①、②、③を反映した作業手順書を作成し作業する。</p> <p>④支障物対策チェックシートの活用を行い架空線事故を未然に防止する。</p>				

事故発生時の状況

平面図



横断面図



現地状況と作業写真



伐木とツルの
の状況

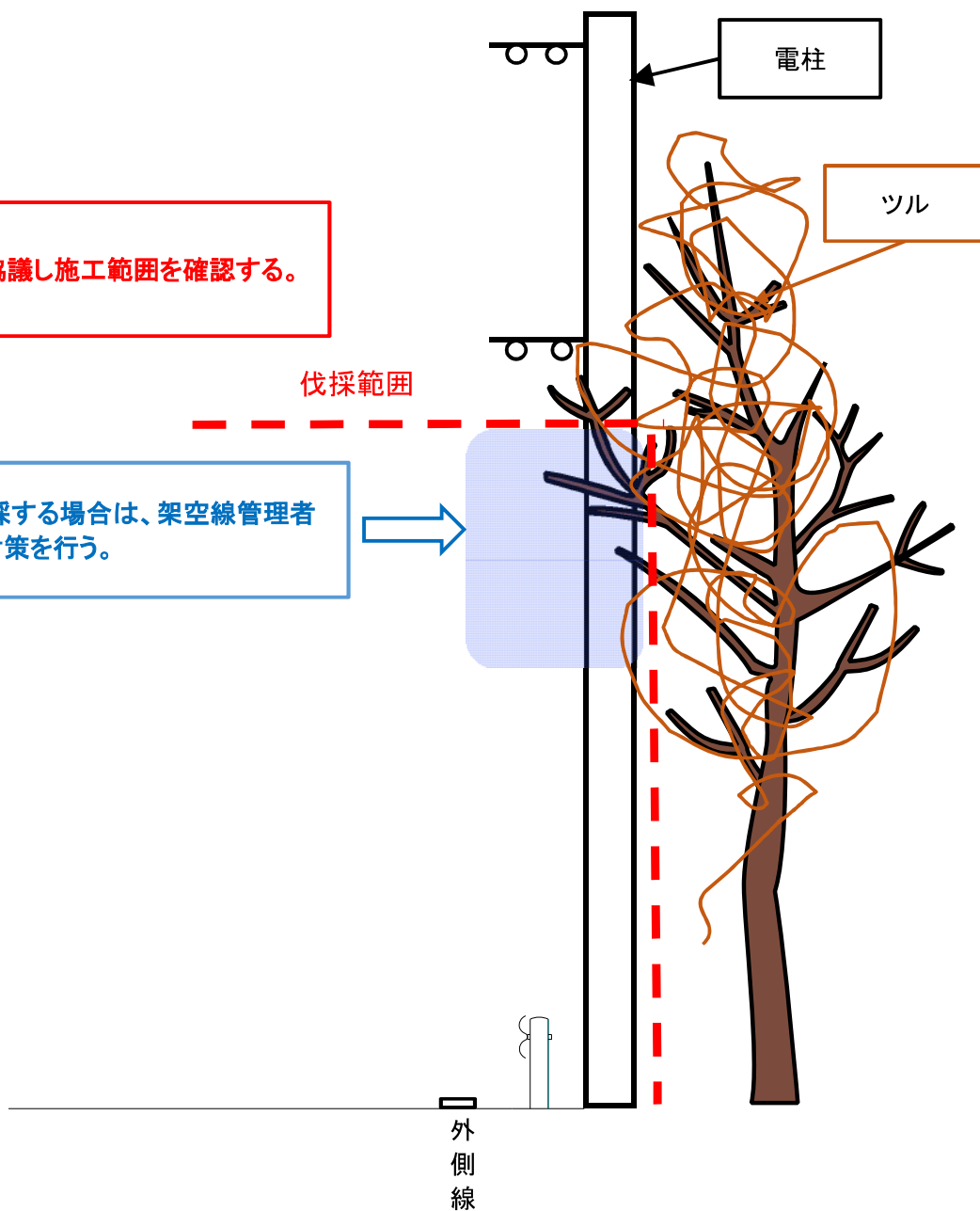


伐採状況

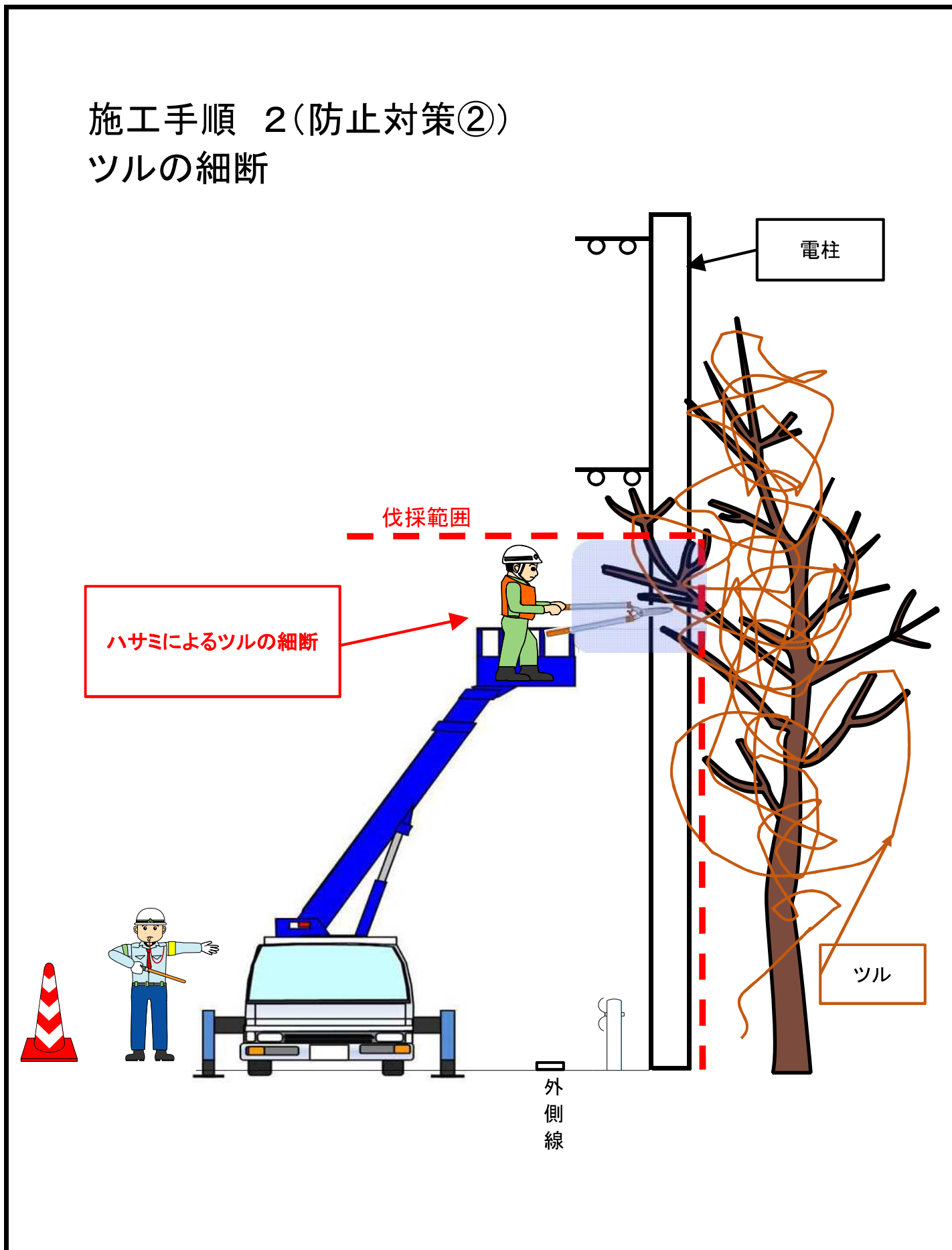
施工手順 1(防止対策①) 施工範囲の確認

受発注者間で協議し施工範囲を確認する。

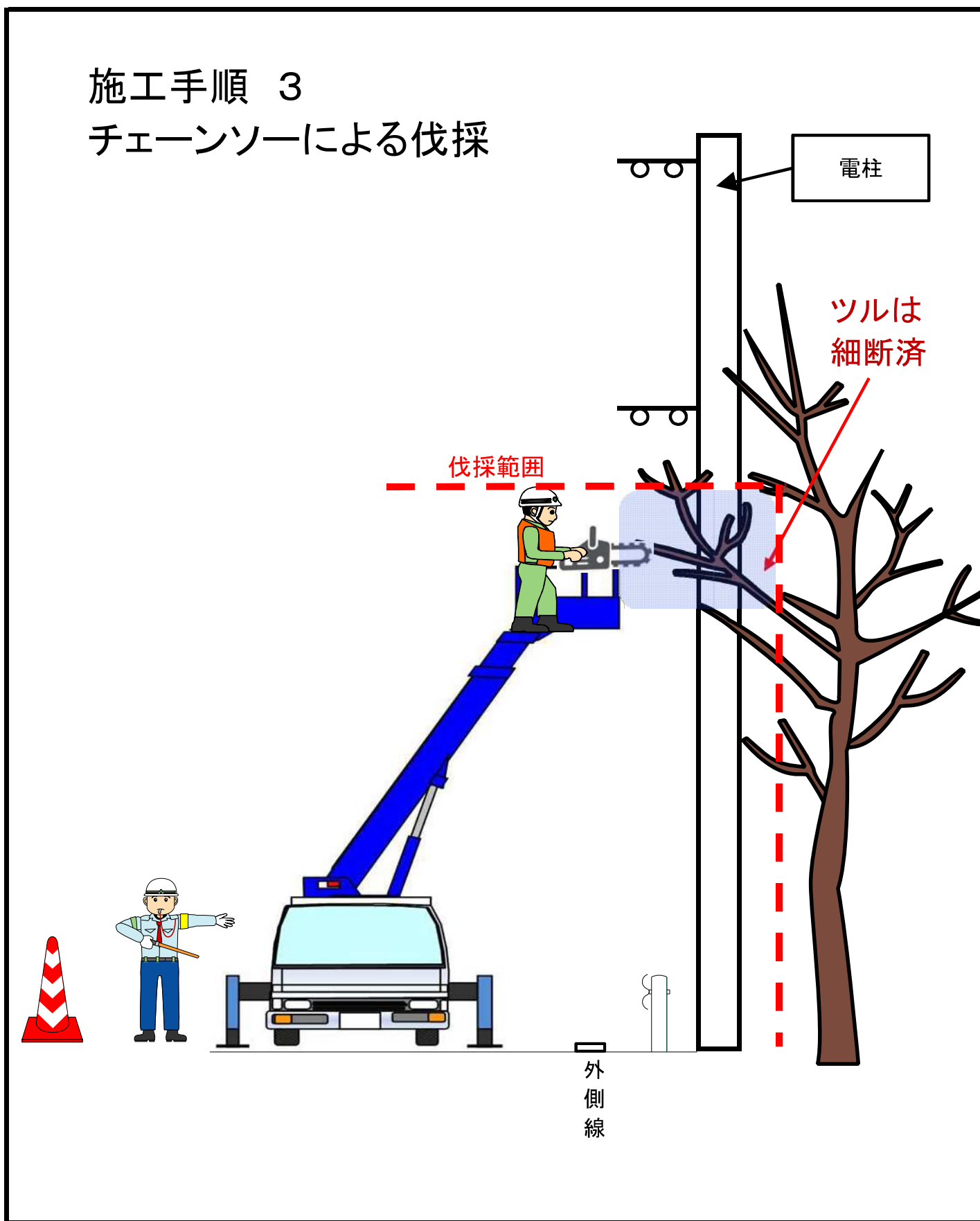
架空線の近傍を伐採する場合は、架空線管理者と協議を行い安全対策を行う。



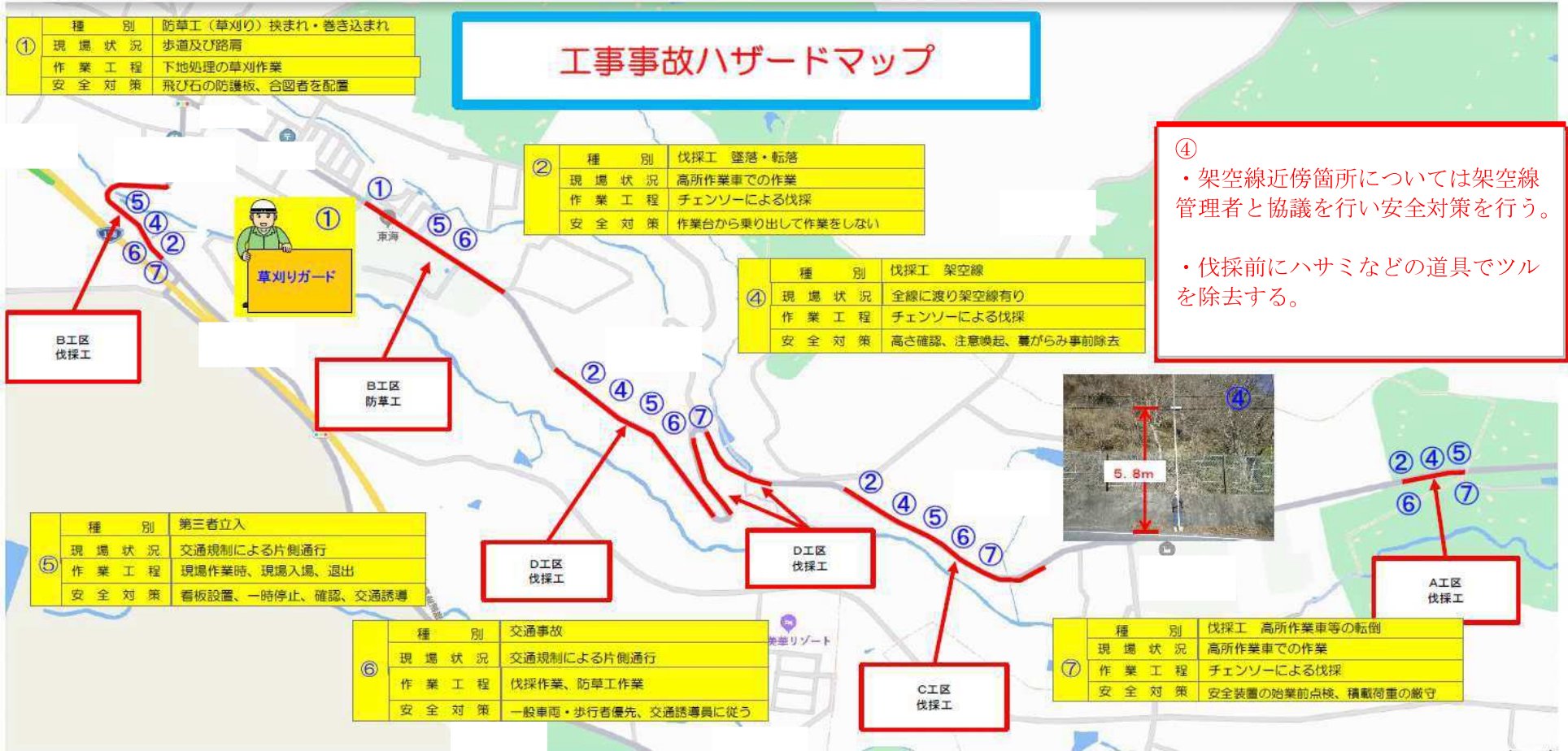
施工手順 2(防止対策②) ツルの細断



施工手順 3 チェーンソーによる伐採



修正後ハザードマップ (防止対策③)



作業手順書

1. 現地確認

- 防止対策① ・受発注者間で協議し施工範囲を確認する。
- 防止対策①,③ ・架空線近傍箇所を伐採する場合は、架空線管理者と協議を行い安全対策を行う。
- 防止対策③ ・ツル絡みの位置を把握すること。

2. 作業前の確認

- ・チェーンソーの始業点検
- ・KY活動

3. 本作業

- 防止対策① ・架空線の再確認
- 防止対策② ・伐採前にハサミなどの道具でツルを除去する。
- ・伐木する枝の下に人がいないかを確認する。
- ・伐採木がそのまま処分場に搬出できるか確認する。

4. 片づけ工

- ・チェーンソーのエンジンが切れていることを確認する。
- ・道路に障害物が残っていないかを確認する。

●●●●線伐採作業手順書

●●●●線伐採作業手順書							承認	作成者		
工事名	●●●●●●●●		作業人員	●●●●	作業名	伐採作業	作成年月日		改定年月日	
機械・材料	チェーンソー		道具・工具	のこぎり、プロア、熊手		過去の事故・災害事例				
保護具	保護衣、ヘルメット、保護手袋、ハーネス		免許・資格	チェーンソーによる伐木等の業務に係る特別教育		チェーンソーの刃が架空線に触れ、架空線の切断				
作業の範囲	朝礼～周囲確認～伐採～伐木片付け									
作業区分	No.	作業の手順 (ステップ)	作業の急所 (安全、正確、やりやすく)	危険性又は有害性 (～するとき、～なので、～して、～になる)	リスク低減対策	誰が	チェック			
事前準備	1	発注者・受注者の打ち合わせ	施工区間に架空線及びツルがある	①架空線を切断する ②チェーンソーが絡まり事故につながる	①受発注者間で協議を行い施工範囲を確認する。 ②ツルがある場合はツルをハサミなどの道具で除去することを決める。	受注者 発注者				
	2	架空線近傍箇所の施工について電線管理者と協議を行う。	安全対策について協議する。	架空線を切断する。	架空線管理者と協議を行い安全対策を行う。 1, ●●(●●●●●) 2, ●●●●● 3, ●●●●●●●● 4, ●●●●●●●●● 5, ●●●●●●●●●● 6, ●●●●●●●●●●	受注者 発注者				
	3	チェーンソーの始業点検	エンジンをかけ稼働を確認する	エンジン始動時に反動で怪我をする	エンジンを始動時には地面に置き始動する。	使用者				
	4	KY活動	①伐採する木の周囲を確認する ②伐採する木(枝)の下を確認する	①架空線に接触し事故につながる ②木が落下し作業者が負傷する	本作業前に確認する。	全員				
	5	作業場に移動する		躓き転倒する	足元を確認する。	全員				
	本作業前	6	伐採する木の周囲を確認する	①伐採作業近傍に架空線等の支障物がないか ②木(枝)の周囲を見てツルはないか	①架空線に接触する ②チェーンソーが絡まり事故につながる	①架空線やツルの箇所の再確認。 ②ツルを剪定ハサミ、ノコギリで除去する。	伐採補助者 伐採者			
7		伐採する木(枝)の下を確認する	伐木する木(枝)の下に他の作業者等がないか	木が落下し作業者が負傷する。	伐採を開始することを周知し移動させる	伐採者 伐採補助者				
本作業	8	伐採する	①伐採補助者の準備はできているか	①負傷する	①伐採補助者に合図する	伐採者				
	9	伐採した木(枝)を処分場に搬出する	伐採した木(枝)はそのまま搬出できるか		搬出できない木(枝)は細断し搬出する。	伐採者 伐採補助者				
跡始末	10	片付け	障害物は残っていないか		障害物を除去する。	全員				
	11	移動	移動する前に、チェーンソーのチェーンブレイキをかける、チェーンの静止を確認すること	移動時に、チェーンソーと接触し怪我をする。	チェーンソーを止めて移動する。	全員				